

平成23年度 第9回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成24年3月17日(土) 19:35~20:55
場 所	桔梗が丘南公民館 大会議室
出 席 者	<p>区長・自治会長 19名。(別紙記載)</p> <p>欠 席 河合、吉谷、安藤、小幡、矢頭。</p> <p>自治連合協議会・阪本、竹原、廣岡、吉野、加納、梅本。</p> <p>事務局・山中、松村。</p>
議事	<p>大垣副代表幹事が司会を務め、会議が始まった。</p> <p>辻森代表幹事から、各自治会・区に於いては、新役員の選任等でお忙しいと思うがよろしくお願いをする。又本日は各委員長・事業部会長各位の出席いただきお礼を申し上げますと、挨拶があった。</p> <p>議事の前に5番町2区の北森区長から、自身の病気入院の見舞いに対するお礼の発言があった。</p> <p>1. 決議事項</p> <p>(1) 議事録署名人</p> <p>自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に上田博氏、植野正信氏を選任し承認された。</p> <p>(2) 平成24年度自治連合協議会の事業計画(案)に関する件</p> <p>議長から、平成24年度自治連合協議会の事業計画(案)に関する件について、各委員長・部会長から提案説明を頂き、その後一括審議をする旨、発言があった。</p> <p>各委員会・部会の提案説明</p> <p>&lt;総務委員会&gt;</p> <p>協議会・大垣総務委員長から、平成24年度総務委員会の事業計画(案)について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。</p> <p>事業計画書案のNO.1~4までは「各種会議の運営」、「規約・規則等の制定、改正など」総務委員会の役割を定めている。NO.5には「協議会事業の成果を高めるための後方支援」としての2つの事業を計画している。</p> <p>(ア) 地域ビジョン実現のための講演会を2回開催。</p>

予算額176,200円

(イ) 地域ビジョン実現のための視察・研修

(研修費：予算額100,000円)

「具体的な内容は地域ビジョン推進プロジェクトの進捗状況と成果を見ながら進めて行く予定をしている」と述べた。

引き続き、「協議会全体の総務費予算は1)～6)までは、昨年同様にそれぞれ概算額として計上をした。正式な予算案は4月に開催の定例自治連合会に提案させていただく予定をしている。その関係予算額は次のとおりです。

- |          |            |
|----------|------------|
| 1) 費用弁償費 | 500,000円   |
| 2) 会議費   | 250,000円   |
| 3) 研修費   | 400,000円   |
| 4) 防犯防災費 | 400,000円   |
| 5) 備品購入費 | 1,000,000円 |
| 6) 事務費   | 600,000円   |

関係予算の7)にビジョン新規事業用費用として、1,000,000円を総務費の中に計上したのは、ビジョンにもとづく新規事業の費用が未確定のためです。

- |       |          |
|-------|----------|
| 8) 雑費 | 500,000円 |
|-------|----------|

以上の結果、総務委員会事業予算は176,200円、協議会全体の総務費予算額は4,650,000円となる。」と述べた。

<企画運営委員会>

協議会・阪本企画運営委員長から、平成24年度企画運営委員会の事業計画(案)について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「企画運営委員会の事業計画としては、先般策定された地域ビジョンの7項目のプロジェクト事業の内、本年度中に具体的に取組みが決定した事業の費用は総務費に計上された。従って当委員会は、重点プロジェクト推進の為の諸費用(パンフレット、ポスター作成費、事業説明会費用等)、及び未着手地域ビジョン重点プロジェクト事業の情報収集経費を計上した。以上の結果、本年度の予算の総額は350,000円になる。」と述べた。

<広報委員会>

協議会・野邊広報委員長から、平成24年度広報委員会の事業計画（案）について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「平成23年度に取り組んできた広報の事業内容について検証をしたが、地域住民の皆さんに満足頂けたのか、反省点は多々あった。本来はこの検証にもとづき、かつ又地域住民の方々が何を求めているのかを勘案し、次年度の事業計画の立案をしなければならぬと思っている。こうした状況の中で、平成24年度内の計画を資料に記載のように策定をした。

基本的には平成23年度と同様に取組む事業と、前年の反省点を踏まえた上での発展的事業展開を考えている。

具体的には、「ききょう通信」を隔月で年間5回発行する。ホームページの管理運営の事業。これは平成23年度に於いては十分に更新等の作業が出来なかったが、平成24年度は充実させて行きたい。そのため今後は可能であれば外部委託も検討して行きたい。

この2つの事業を通じて、地域住民の方にタイムリーな情報の発信をしていきたい。

予算額は以上の事業推進のため、総額385,000円（詳細は資料に記載）を計上した。」と述べた。

<健康推進部会>

協議会・高槻健康推進部会長から、平成24年度健康推進部会の事業計画（案）5事業について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

健康推進部会が行う事業（案）

1. 敬老の日の行事

地域の高齢者の方への感謝と長寿を祝い、70歳と88歳の方に長寿記念品、70歳以上の方にお祝い品を贈呈する。

予算額1,650,000円。

2. きょう健康まつり

地域の皆さんが健康について考え、暮らしの中の健康づくりについて再認識するきっかけづくりとする。

ウォーキングを平成24年10月27日（土）、健康まつりは平成24年11月4日（日）に実施する。

予算額は400,000円。

### 3. ニュースポーツ世代間交流大会

各種のスポーツを通じて地域内の世代間交流の場を提供し、活力のある地域社会を推進する。

実施は平成25年3月23日(土)。グランドゴルフ、クロリティー、カローリング等を実施する。

予算額60,000円。

### 4. 体操会との協働事業

桔梗が丘体操会をより発展させる為の共同事業。実施は3月から11月末まで。予算額130,000円。

引き続き、桔梗が丘体操会の小坂氏から、「桔梗が丘体操会が出来て10年になるのを記念して、場所を提供いただいている。桔梗が丘小学校へ桜の苗木を寄贈したいと考えている。予算額は10万円お願いしたい。」と述べた。

### 5. ききょう健康講座

地域の皆さんの健康啓発を目的にして、健康づくり教室(ベルフラワー教室)と健康講座、集団がん検診、健康体操教室、広報紙の発行(回覧)等の事業を行う。

予算額144,000円。

従って予算額の合計は2,470,000円を計上した。

以上の提案説明があった。

### <住民交流部会>

協議会・廣岡住民交流部会長から、平成24年度住民交流部会の事業計画(案)2事業について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「当部会は、子どもから大人まで地域住民が参加し、様々な催しを楽しみ、親睦を深める。又他地域の人々に地域住民の交流を発信する場とすることを目的にして次の2事業を実施する。」と述べた。

#### 1. 桔梗が丘夏まつり

実施予定日は平成24年8月18日(土)、場所は桔梗が丘商店街で開催する。今年は9回目となるが、毎年多少の手直しをしながら10年の節目まで、模擬店、フリーマーケットの出店、盆踊り、パレード、アトラクション等の内容で実施することになっている。住民の皆さんへは、当初は抽選会、ビ

ンゴ大会をしていたが、一昨年から模擬店利用券の配付をすることに変更した。平成23年度は300円券にして好評であった。

平成24年度は、場所を提供していただいている商店街に空き店舗が相当数あるようなので、これを利用させていただけないか検討をしたいと考えている。

予算額は繰出し金900,000円、協賛金850,000円としたい。

## 2. ハッピーニューイヤーききょうフェスタ

実施予定日は、平成25年1月12日(土)にハッピーニューイヤーききょうフェスタ、平成25年1月14日(月)にどんど焼きの行事を予定している。

内容はワークショップ、子ども向けイベント、お菓子屋台村等、平成23年度とほぼ同様となる。

「どんど焼き」は、2番町区の保存会の協力の下で2番町三角公園で実施する。

予算額は、どんど焼きの参加者が年々増加傾向にあるので、昨年予算比2万円増の220,000円を計上した。

予算額の合計は1,970,000円を計上した。

今後の住民交流部会の活動は、地域ビジョンの推進と連携しながら、様々な活動計画を策定していかなければならないが、平成24年度はこの2事業でスタートをすることとなる旨述べた。

## <教育文化部会>

協議会・竹原教育文化部会長から、平成24年度教育文化部会の事業計画(案)4事業について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「当部会は、「地域の子どもは地域で守り・育てよう」を合言葉に、地域内の大人と子どもが交流を図り、距離を近づけることを目的に大きな事業を三つ行う予定をしている。」と述べた。

### 1. 桔” ずセミナー(第8回)

1) 夏6講座4回実施(料理、科学、囲碁、手芸、太鼓、よさこいソーラン、)夏まつりに太鼓とよさこいソーランが出演。

2) 冬3講座(料理、科学、手芸)ニューイヤーききょうフ

ェスタに協力。予算額は260,000円。

## 2. こころの思い発表会（第16回）

現代の子どものこころの思いを作文発表を通じて地域の大人に理解をしていただくことを目的としている。実施予定日は10月の公民館展に合わせて設定する。地域内の小中学校から各3名の作文発表と2中学校の音楽演奏会を予定している。予算額115,000円。

## 3. ふるさと歴史ハイキング（第16回）

地域の大人と子どもが交流を図りながら、地域の歴史を学び、ふるさとを愛するところを育てることを目的に実施。

行き先等は未定。予算額40,000円。

## 4. 私の一冊文庫

桔梗が丘サロンで本の読み聞かせの協働事業に、本の購入費をとして助成。読み聞かせ事業以外に、平成24年7月19日（木）から26日（木）まで公民館で絵本展を開く予定。予算額は16,000円。

従って予算額の合計は431,000円となる旨述べた。

### <生活安全部会>

協議会・吉野生活安全部会長から、平成24年度生活安全部会の事業計画（案）について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「当部会は、防犯、防災、交通安全、住民生活の安全を守ることを目的に活動している。平成24年度は以下の事業活動を計画している」と述べた。

1. 普通救命講習会を年間2回実施。参加予定者は1回25人で合計50名。止血法、異物除去法、心肺蘇生法、AED取扱法を学ぶ。

2. AEDのレンタルを継続。レンタルはセコム三重㈱と5年契約し、平成26年まで継続している。費用は年間61,740円となっている。

### 3. 防犯パトロールの実施

青色回転灯を装着して地域内を巡回パトロールしている。毎月4回、3コースを2台で巡回。平成24年度は1名減となるので課題は隊員の確保。そこで最低1・2名確保したいと考えている。予算額はガソリン代13,800円、活動費4

6, 000円、傷害保険1, 000円を計上した。

4. 命の笛

4月に地区内の3小学校の新入児童等に贈呈する。予算額は16, 000円。

5. 自主防災隊

平成23年度スタートした自主防災隊の活動が本格化する。平成24年度は各地区に於いて年1回の防災訓練の実施を計画している。

6. 桔梗が丘マップの危険箇所の解消、改善取組みを促進する。

7. 桔梗が丘“ほっとまち”構想と協調して事業を進める。

以上で予算総額は140, 000円となる旨を述べた。

<快適環境部会>

協議会・加納快適環境部会長から、平成24年度快適環境部会の事業計画(案)について、別添資料に基き概ね次のような提案説明があった。

「当部会は、平成23年度は(財)自治総合センター(全国モータボート競争施行者協議会)からの助成金を基に実施した地球温暖化対策事業(緑のカーテン事業等)が大変好評であったので、平成24年度も3事業を引き続き実施したいと考えている。」と述べた。

1. 地球温暖化対策事業(緑のカーテン事業)

平成24年5月3日(木)に希望する家庭や公共施設にゴーヤの苗を配付する。

平成24年9月10日~30日(日)に「我が家のゴーヤ自慢展」を開催して、栽培の様子の写真等の掲示を公民館で行う。

平成24年8月20日(月)~9月30日(日)頃までゴーヤお持ち帰りコーナーを設置する。

予算額は395, 500円。

2. 地球環境保全・教育啓発事業(ほたる観賞会・バードウォッチング)

ホタル観賞・バードウォッチングを通じて地域の自然や住環境を知り、自然に親しむだけでなく、環境をいかに保全し守ることが大切かを学ぶ。

ホタル観賞会は、6月16日(土)午後7時から9時位まで

ホテルの講話と観賞。場所は南公民館とシャックリ川。  
バードウォッチングは平成25年1月6日(日)10号公園  
と西徳明池の周辺で実施。予算額は82,000円。

### 3. 桔梗が丘クリーン作戦

平成24年6月に実施される「名張市クリーン作戦」に合  
わせて参加する。又同作戦に同調して活動する自治会を奨励す  
る。予算額は60,000円。

従った予算額の合計は537,500円となる旨を述べた。

### <地域福祉部会>

協議会・梅本地域福祉部会長から、平成24年度地域福祉部  
会の事業計画(案)について、別添資料に基き概ね次のような  
提案説明があった。

「当部会は、地区の民生委員が中心となって構成し、旧地区  
社協の事業を継承して活動を行っているが、平成24年度に取  
組む活動は次の通り予定している。」と述べた。

#### 1. 高齢者、障害者等への友愛訪問

毎月1回地区の民生委員と「陽だまり」を携えて訪問。安否  
確認と相談・支援活動を実施。予算額50,000円。

#### 2. 年末友愛訪問

75歳以上のひとり暮らし、75歳以上の高齢者のみ世帯、  
重度の寝たきりや認知症の方等への友愛訪問。予算額22  
0,000円。以上は高齢者等への訪問活動となる。

#### 3. 高齢者のつどいの実施

平成24年5月27日(日)に80歳以上の高齢者間の親睦  
を深めるつどい。予算額200,000円

#### 4. いきいきサロンの実施

地域内14箇所の小地域で、高齢者の絆づくりと、親交を深  
める目的で開催。年間参加目標数を1700人。予算額51  
0,000円。

#### 5. グループホーム交流会

桔梗が丘地域内7箇所の障害者グループホームとの交流会  
を開催。予算額50,000円


#### 6. 赤ちゃん、ちびっ子なかよし広場。

未就園児とその親のつどいを開催。開催時に使用する備品の  
痛みが激しいため、整理と一部購入の費用を予算化した。予



<p>(2) 平成24年度公民館事業計画(案)に関する件</p>	<p>算額50,000円</p> <p>7. 地域高齢者への配食と見守りの協働事業として、配食グループ「友～友」及び「いこい」に共同事業として、それぞれ30,000円の合計60,000円を予算化した。</p> <p>以上で予算額合計は1,140,000円。</p> <p>引き続き議長は、総務委員会、企画運営委員会、広報委員会の事業計画について審議を求めた。出席者からは特に意見は無かった。</p> <p>次に、健康推進部会、住民交流部会、教育文化部会に事業計画について審議を求めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康推進部会の敬老の日の行事の目的の「老人」と言う表現は改めたほうがいいのか。(2箇所)</li> <li>・早速訂正をする。(高齢者とする)</li> </ul> <p>辻森代表幹事から、「桔梗が丘体操会の周年行事の桜苗木の贈呈先を桔小だけでなく、地域内3校を見据えた物と出来ないか」と述べた</p> <p>次に、生活安全部会、快適環境部会、地域福祉部会について審議を求めた。</p> <p>出席者からは特に意見は無く、議長から本日、説明・提案のあった3委員会、6部会の平成24年度事業計画を承認し、理事会、総会に諮る旨の採決を求めた。採決の結果、全員挙手し、平成24年度自治連合協議会の事業計画案は提案どおり承認された。</p> <p>&lt;委員長・部会長退席&gt;</p> <p>山中事務局長から平成24年度公民館事業計画(案)について別添資料に基き、概ね次のような説明があった。</p> <p>「平成24年度の公民館事業計画は13教室・講座。新しい講座は4講座、昨年に引き続き開講するものが9講座となると」述べた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成23年度から引き続き開講する9講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>「タッチ・ザ・サイエンス」「サロン・ド・シャポナーゼ」</li> <li>「“農”を楽しむ」「しめ縄づくり」「メンネルコール桔梗」「シニアクラス・はな」「活男厨房」「くらしの書道」「小麦日和」</li> </ul> <p>活動内容はほぼ昨年と同じになる。</p> </li> <li>2. 平成24年度新しく開講する4講座</li> </ol>
----------------------------------	--

	<p>「書遊」・・・書道と学遊一緒に楽しく学ぶ。  「郷土の歴史を学ぶ」・・・郷土・伊賀、名張の歴史を学ぶ。  「パソコン教室」・・・初めてパソコンに触れる方対象。  「写真教室」・・・写真撮影を通じて仲間作り。</p> <p>平成24年度から、講座・教室の区分が変更になっているので、それに合わせて区分をした旨を述べた。</p> <p>3. 夏期講座は3講座が決定している。残り1講座の講師を交渉中</p> <p>4. 行事は昨年度どおり、「ロビーコンサート」「プチコンサート」「映画鑑賞会」を予定している。</p> <p>引き続き議長は出席者に意見を求めた。特に出席者からは意見は無く採決の結果、全員挙手し、平成24年度公民館事業計画案は提案どおり承認された。</p>
<p>(3) 平成24年度定時総会開催日決定の件</p>	<p>大垣副代表幹事から、桔梗が丘自治連合協議会の平成24年度定時総会を、平成24年5月19日(土)13時30分から桔梗が丘公民館講堂にて開催したい旨提案があり、全員異議無く承認された。</p>
<p>2. 報告事項</p>	
<p>(1) 桔梗が丘公民館・南公民館長候補者決定について</p>	<p>辻森公民館長選考委員会委員長から、先月公募並びに推薦を受け付けた桔梗が丘公民館長・南公民館長の募集について、選考委員会は、2名の応募者の面接を平成24年3月11日(日)に実施した。</p> <p>選考の結果、6番町の中村満氏を館長候補者に決定した。中村氏は協議会の総務委員会委員及び公民館運営委員会委員を務められ、適任者と判断をした。今後の手続きは、平成24年3月26日(土)の定例理事会で承認を得た後、正式決定の運びとなると報告があった。</p>
<p>(2) 平成24年度公民館運営体制について</p>	<p>辻森協議会会長から、平成24年度の公民館の運営は、館長を除いて男性3名、女性5名の合計8名で運営をする。</p> <p>この内、女性1名が退職のため交代することになる。退職者は山崎千恵子さんと、代わって桔梗が丘南在住の三島恵子さんが勤務することになったと、報告があった。</p>

<p>3. その他(連絡事項)</p> <p>(1) 次回開催の定例自治連合会への出席者のついて</p> <p>(2) 自治連合会懇談会開催について</p> <p>(3) 名張市地域代表者会議が開催されます。</p> <p>(4) 「名張市防災講演会」の開催について</p> <p>(5) 子どもを守るタペストリーについて</p> <p>(6) 配食ボランティアサークル友～友さんへの協力について</p>	<p>大垣副代表幹事から、今後の自治連合会のスケジュールについて次のように伝達事項の報告があった。</p> <p>① 次回の4月21日(土)開催の定例自治連合会は23年度・24年度の両自治会(区)長の出席をお願いする。</p> <p>② 平成24年度5月の定例自治連合会は開催しない。</p> <p>③ 平成24年度の自治連合会懇談会を5月26日(土)に開催を予定している。参加をいただきたいのは平成23年度・平成24年度の自治会(区)長各位。詳細は後日連絡をする。</p> <p>辻森協議会会長から、平成24年3月23日(金)に名張市地域代表者会議が開催されることになっている。会議の内容は後日報告をする旨を述べた。</p> <p>山中事務局長から、平成24年3月27日(火)「名張市防災講演会」がアドバンスコープADSホールで開催される。講師は群馬大学教授の片田敏孝氏で、演題は「想定外を生き抜く力」となっている。時節柄大変タイムリーな問題について講演されると思うので、ご都合のつく方はご参加下いただきたい旨を述べた。</p> <p>辻森代表幹事から、名張市教育委員会文化生涯学習室より、桔梗が丘地区「子どもを守る家」登録名簿が送付されてきた。この後、タペストリーが完成しだい配付をするので該当の家庭に配布方をお願いする旨を述べた。</p> <p>辻森代表幹事から、配食ボランティアサークル友～友さんから、配食弁当の配達ボランティア募集の協力依頼があったので、募集チラシの回覧に協力願いたい旨を述べた。</p> <p>以上で審議は終了した。</p> <p style="text-align: right;">議 長 </p>
--	---

議事録署名人

上田 博 (印)

議事録署名人

植野正信 (印)

次回開催 平成24年4月21日(土) 19:30

桔梗が丘公民館 大会議室

(印)

植野正信 員 兼